



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2020年 9月28日朝刊

記事を読んで、問いに答えなさい。
回答欄が足りない場合は、裏面に記すこと。

県内中・西部 震度4

浜松の県道で土砂崩れ

27日午後1時13分ごろ、浜松市北区と天竜区、島田市、掛川市で震度4を、県内の広い範囲で震度3〜1を観測する地震があった。

気象庁によると震源地は県西部で、震源の深さは約50キロ。地震の規模はマグニチュード(M)5.3と推定される。JR東海によると東海道新幹線が新富士〜三河安城間の上下線で約40分間運転を見合わせ、後続に遅れが

出た。東海道線も島田〜浜松間の上下線で遅延を見合わせ、同日午後4時半すぎに全面復旧した。

豊岡の県道水窪森線では土砂崩れが発生。午後3時ごろから約3時間、一部区間で全面通行止めとなった。けが人などはいなかった。各地の震度は次の通り。

震度4 浜松市北区、天竜区、島田市、掛川市▽震度3 静岡市清水区、浜松市中区、

東区、西区、南区、浜北区、富士市、磐田市、焼津市、袋井市、湖西市、菊川市、牧之原市、吉田町、川根本町、森町▽震度2 静岡市葵区、駿河区、沼津市、熱海市、三島市、富士宮市、藤枝市、下田市、伊豆市、御前崎市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町

は「考えにくい」との見方を示した。気象庁によると、県西部を震源とするマグニチュード(M)5.0以上の地震は、2001年2月23日に深さ32キロでM5.0を観測して以来。

駿河湾や遠州灘を含む本県を震源とする地震で、震度4以上を観測したのは13年8月3日以来という。この時の地震は、遠州灘の深さ34キロを震源としM4.9で、浜松市東区や湖西市で最大震度4を観測した。

南海トラフ関連性「考えにくい」

今回の地震について、気象庁「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」委員の山岡耕春名古屋大教授は「フィリピン海プレート内部の深い場所で発生した地震。このあた

りでは発生する地震としては比較的大きいが、(海溝型の)南海トラフ巨大地震との関連性は

① 今回の地震は震源の深さが約50kmと比較的深い。震源の深さの違いから推測される地震の種類と特徴をまとめよ。

[]

② 今回の地震では、震央付近よりも少し離れた観測点で震度が大きくなっている。その理由を考察せよ。

[]

③ 静岡県は、全域が南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されている。「静岡県GIS」で被害想定を確認し、自分の住む地域の人的・物的・経済的被害を予測せよ。

[]

年 組 名前

作問者: NIEアドバイザー 実石克巳(静岡高校 教諭)

(高校/国語)

<参考>①、②=地学に関する問題、③=地学・防災額・土木工学・地方行政学・医学・看護学・経済学・建築学に関する問題